

揖斐川・杭瀬川の堤防改修急げ！ 大垣市で揖斐川勉強会

【概要】

9月26日（木）、大垣市馬の瀬地先の揖斐川大垣河川防災ステーションにおいて揖斐川勉強会を開催し、土木施工業者20社約50名が、揖斐川・杭瀬川の治水対策について学びました。

講師は、木曽川上流河川事務所の細野揖斐川第二出張所長。同所長は、揖斐川流域の気象や地形的な特徴を下に、過去の災害と治水の歴史について紹介し、今後の治水対策の方向性について説明。中でも、揖斐川・杭瀬川の堤防整備の遅れと、近年多発するゲリラ豪雨による河川災害が全国各地で頻発していることを強調し、「今後の公共事業への予算投資が不透明な中、地域の安全・安心の確保に向けた、質の高い堤防整備が早急に必要。」と語りました。



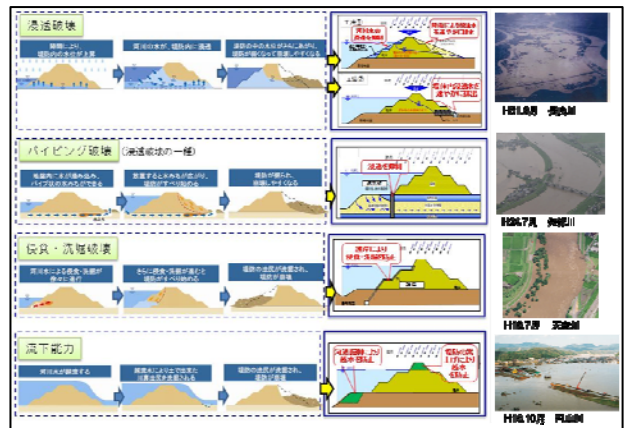
本会議における細野揖斐川第二出張所長挨拶



牧田川・杭瀬川合流点付近の出水状況（平成14年7月）



揖斐川勉強会の開催状況



堤防決壊のメカニズムと対策工法